

富澤慎 「体づくりも、道具のづくりも万全」

(セーリング 男子RS:X級)

吉田愛 「風と海と自然を味方に」

(セーリング 女子470級)

吉岡美帆 「成績を残す」

(セーリング 女子470級)

土居愛実 「ロンドンの悔しさをバネに」

(セーリング 女子レーザーラジアル級)

KANAGAWA

90

リオ大会への抱負を教えてください。

- (富澤) 過去2大会出て、10位が最高ですので、まずはそれを超えて8位に、そしてメダルという夢も諦めず、頑張っていきます。
- (吉田) リオの風と海と自然を味方につけて、メダル目指して頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願いします。
- (吉岡) 私は初めてのオリンピック出場ですけど、出場するだけでなく、しっかり成績を出して、メダル獲得を目指して頑張りたいと思います。
- (土居) 私はこれまでロンドンの悔しさをバネに4年間活動してきました。最終日に行われるメダルレースに出場し、メダルを獲得したいと思います。

東京2020大会では、神奈川の江の島でセーリング競技が行われることが決定したことについて、一言お願いします。

- (富澤) 私は18歳で湘南の海にやってきて、13年間練習させてもらいました。その海でこれまでの集大成を、たくさんの方々に見守られて、全力で出していきたいと思います。
- (吉田) 私は小さい頃からヨットをやっていて、葉山や江の島の海でずっと活動してきたので、その海で2020年のオリンピックが開催されるということは、本当にうれしいことです。
- (吉岡) 私は3年前にこちらに来たばかりなんですけれども、自分が住んでいる神奈川県で、しかも練習している江の島が、セーリングの開催地になるということで、とてもうれしく思っています。
- (土居) 江の島開催が決まったときは私もとてもうれしかったです。神奈川県でセーリングが開催されるということで、セーリングをもっともっとたくさんの方に知っていただけるとうれしいです。

リオ大会に向けて、強化したポイントを教えてください。

(富澤) 北京大会では体力面を伸ばして、ロンドン大会では道具のチューニングをメインで管理してきたんですけど、ロンドン大会では大失敗してしまいました。リオ大会では体づくりも、道具のづくりも万全に行ってきたので、完璧です。

吉田選手は吉岡選手とペアを組んでいますが、リオ大会はどんな大会にしたいでしょうか？

(吉田) 私は3度目の出場なのですが、吉岡選手とペアを組んで、3年ちょっとになります。まず海外の選手たちに追いつこうと練習してきて、コンビネーションや2人で乗るので、コミュニケーション、あと技術も相当練習してきて、今はだいぶ海外の選手たちに追いついてきたと思います。ですので、オリンピックは、自分のパフォーマンスを出せば、きっとメダルに手が届くと思っていますので、頑張りたいと思います。

吉岡選手は今回初めてオリンピックに挑戦しますが、目標を教えてください。

(吉岡) 私は初めてのオリンピックなんですけれど、吉田選手とペアを組んだときから、オリンピックに出ることだけじゃなくて、成績を残すということを目指して、頑張ってきたので、オリンピック本番ではしっかりと成績を残したいと思います。

土居選手は2度目のオリンピックですが、前回からどんなところが成長されたのでしょうか？

(土居) ロンドン大会が終わってから、オーストラリア人のコーチに見ていただいているのですが、日本では知ることのできなかつた技術やタクティクスとかがあったので、それを主に練習してきました。

今回は前回と違って、お兄さんも出場されますが、お二人は普段どういう風に過ごされているのでしょうか？

(土居) 陸で一緒にいるときは、あまりヨットの話はしないんですけど、やはり海に出たら、同士というか、一緒にこれまで頑張ってきたので、お互い応援しながら、頑張っています。

富澤慎（とみざわ まこと）

1984年7月19日、新潟県生まれ。1993年に柏崎市の中央海岸でウインドサーフィンを始める。関東学院大学在学中はウインドサーフィン部に所属し、インカレ個人3連覇などの記録を残す。2008年の北京五輪では10位、2012年のロンドン五輪では28位という成績を収め、リオデジャネイロ五輪でのメダル獲得を狙う。

吉田愛（よしだ あい）

1980年11月5日、東京都生まれ。小学校1年生からセーリングを始める。日本大学生物資源科学部在学中に、全日本学生女子選手権大会を3連覇し、オリンピックを目指す。2008年の北京五輪、2012年のロンドン五輪ともに14位に終わり、悔しい思いから3度目のチャレンジをする。

吉岡 美帆（よしおか みほ）

1990年8月27日、広島県生まれ。高校1年生からセーリングを始め、大学でもヨット部に所属。大学時代に現在活動している470級へ転向し、オリンピックを目指すようになる。2013年より吉田愛選手とチームを結成。リオデジャネイロ五輪がオリンピック初出場。

土居愛実（どい まなみ）

1993年8月29日、神奈川県生まれ。小学校2年生からセーリングを始める。高校時代からは江の島を拠点に練習している。2014年のアジア大会で銀メダルを獲得、2015年の女子世界選手権では8位入賞などの成績を収めており、リオデジャネイロ五輪でのメダル獲得を狙う。



左から、土居選手、吉岡選手、吉田選手、富澤選手